

2021年7月29日
東芝プラントシステム株式会社

ケミカルリサイクル設備事業に関するお知らせ

P S ジャパン株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：室園 康博）と、東芝プラントシステム株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 取締役社長：原園 浩一、以下「当社」）は、このたび、スチレンモノマー還元を目的とした、ケミカルリサイクル実証化設備建設の工事請負契約を締結いたしました。

このケミカルリサイクル実証化設備は、使用済の食品トレーなどのポリスチレン製品を回収、化学原料（スチレンモノマー）に再生（還元）して、ポリスチレン製品に再利用するもので、当社の独自技術により高い還元率を特徴としています。

ケミカルリサイクル実証化設備を、P S ジャパン 水島工場内に建設するにあたり、当社はEPCC※を担います。

当社は、ケミカルリサイクル設備事業を、化学メーカー業界に共通する課題解決に向けた有効手段と捉え、環境負荷の軽減、ならびに国内外の持続可能な社会の実現を目指して、取り組んでまいります。

※EPCC：Engineering(エンジニアリング)、Procurement(調達)、Construction(建設)、Commissioning(試運転)の略

(ご参考) 廃プラスチック問題の解決に向けて（当社スチレンモノマー還元技術のご紹介）

<https://www.toshiba-tpsc.co.jp/pdf/topics/202003/wasteplastic.pdf>



【本事業所在地】

設備保有者	P S ジャパン株式会社
設置場所	P S ジャパン 水島工場
設備所在地	岡山県倉敷市潮通 3-13
着工	2022年 1月
引き渡し時期	2022年 12月

以上